



しあわせ信州

長野県(教育委員会) プレスリリース 令和5年(2023年)3月1日

## 小諸新校再編実施計画懇話会において選定した 校名候補をお知らせします

令和8年4月に長野県小諸市に開校する小諸新校(仮称)(長野県小諸商業高等学校と長野県小諸高等学校の統合校)の校名候補の選定結果をお知らせします。

### 1 選定結果と選定の経過

ながのけんこもろぎじゅくこうとうがっこう

校名候補「長野県小諸義塾高等学校」

小諸新校(仮称)の校名については、令和4年9月9日から10月8日まで公募し、応募いただいた校名候補案119件を基に、小諸新校再編実施計画懇話会において一次選考(第13回令和4年11月21日開催)を行い7件を選定しました。その後、商標登録等の調査を行ったうえで最終選考(第14回令和5年2月24日開催)を行い、校名候補を決定しました。

### 2 選定の理由

- 「小諸義塾」は、明治時代に、高等小学校を卒業後もなお向学の志に燃える青年たちのために地域住民や地元議会が資金を出し合って創立、運営された学校である。閉校後にその校地校舎が現在の小諸商業高校、小諸高校の原点である旧町立小諸商工学校に転用された歴史から、地元には「小諸義塾」へ寄せる強い思いがあり、地域から愛される学校、地域とともに育っていく学校にとの新校への願いや期待を象徴する校名として相応しい。
- 小諸新校(仮称)は、「共学共創」の理念のもとに構築するコンソーシアムによる、小諸ならではの学びを柱としていることから、「小諸義塾」は、小諸商業高校と小諸高校の歴史や伝統を引き継ぎつつ、地域と連携した本物に触れる学びを通して未来を担う若者を育む学校像に相応しい校名である。

### 3 校名決定までの流れ(今後の予定)

- 令和5年3月 小諸新校再編実施計画懇話会での選定結果を踏まえ、統合対象校の校長より、県教育委員会へ校名候補を具申
- 令和5年4月 県教育委員会定例会に校名変更議案を付議  
※新校の案内パンフレットや説明会では、仮称として使用する。
- 令和7年11月 県議会定例会へ「高等学校設置条例」の一部改正を付議、議決を得て正式決定

### 参考

【募集の際に示した校名案を考える際のイメージ(下線部)】

- ①小諸商業高等学校と小諸高等学校の歴史や伝統を引き継ぎつつ、生徒たちが新たな学びに大きな希望を抱き、未来に向かって育っていくことができる学校像。
- ②「学科・教科横断型の学び」のできる普通科・商業科・音楽科が融合した学校。
- ③「地域と連携した本物の学びに触れる」ことを進める学校として、地域の願いや期待が表出されている校名。

長野県民は誰でも、いつでも、どこからでも使える電子図書館  
令和4年8月「デジタルしあわせ信州」スタート!

“未来をつくる”  
**学びの改革**

長野県教育委員会



デザイン制作=高校生X信州大学第一種ボランティア  
学び応援キャラクター「信州なび助」©長野県教育委員会信州なび助

長野県教育委員会事務局 高校教育課 高校再編推進室  
(室長)宮澤 直哉 (担当)柳沢 勝美  
電話 026-235-7452(直通)  
026-232-0111(代表) 内線4362  
FAX 026-235-7488  
E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp